《 2023年度看護職員教育プログラム 》

2023年3月22日

Ⅰ～Ⅳ 全看護職員

看護部長講演会	九州大学病院の看護の現状および今後の動向を理解し、看護が果たすべき役割を考える
業務改善報告会	各部署での業務改善の実践状況を発表し、意見交換を通して相互啓発の機会とする
臨床看護研究発表会	看護研究の成果を発表し、看護の質の向上を図る
静脈注射認定看護師育成研修	静脈留置針を中心に静脈注射に必要な知識・技術を修得し、安全で確実な看護実践能力を身につける
看護倫理の基本	看護倫理について理解を深め、倫理的視点を持つ

看護管理者

管理者研修2（看護師長研修）	現在の医療現場を視野に、病院管理や看護管理の側面から問題点を分析し、解決策の方向性を形成する
管理者研修1（副看護師長研修）	看護管理者に求められる責務を理解し、部署目標の達成を目指して看護管理過程が展開できる能力を養う
新任看護師長・副看護師長研修	九州大学病院および看護部の理念・目標を理解し、中間管理職としての役割、責任を認識する
教育担当者研修	各部署の実地指導者（プリセプター）への助言および指導、新人看護師へ指導、評価を行うための能力を養う
中間管理者育成研修	看護管理の基礎を理解し、看護実践に生かすことができる

Ⅳ

問題解決技法	自部署の現状把握、解決策の検討・分析などを通して、看護管理能力を養う

Ⅲ

看護倫理2	事例を通して倫理上の問題解決の方向性を探り、看護倫理の理解を深める。
リーダーシップ	リーダーシップ理論を学び、リーダーとしての能力を高める
コーチング	コーチングの基本的スキルを習得し、看護実践や後輩の指導に適用する
緩和ケアリンクナース育成研修	緩和ケアを必要としている患者ががんと診断された時から、質の高い緩和ケアの提供ができるよう「意思決定支援」「苦痛緩和」「専門家への橋渡し・連携」を中心に看護師の実践能力を向上させる
看護記録の実際	看護ケアのアセスメント力の向上のために、記録を振り返り、重要性を学ぶ

Ⅲ・Ⅳ 専門領域研修

専門領域研修（推奨研修） ・感染管理(指導者編) ・糖尿病看護 ・急変対応力を磨こう！ ・AYA世代の乳がん患者の看護 ・身体抑制を回避できる！認知症・せん妄看護 ・臓器移植の基礎知識 ・小児看護「子どもが苦手」を克服しよう	レベルⅢ・Ⅳを目指す選択研修として、専門の看護領域において、看護実践の質の向上をめざす

指導

人工呼吸管理研修（指導者クラス編：全3回）	基本的な管理からベッドサイドでのケアまで人工呼吸管理に必要な知識を理解し、看護実践や自部署での指導に適用できる
教育担当者研修	新人看護職員に対する臨床教育力を養う
プリセプターシップ	プリセプターシップの役割と機能を学び、プリセプターとしての能力を高める
臨地実習指導者研修	看護教育における実習の意義および実習指導者としての役割を理解し、効果的な実習指導ができるよう必要な知識を習得する
臨地実習指導者研修（アドバンスコース）	看護教育における実習の意義および実習指導者としての役割を再確認し、実習指導に活かす
輸液ﾎﾟﾝﾌﾟ・ｼﾘﾝｼﾞﾎﾟﾝﾌﾟ指導者研修 【第9期育成】【第3期更新研修】	輸液ポンプ・ｼﾘﾝｼﾞﾎﾟﾝﾌﾟの安全使用に関する知識や技術を確認し、指導者として必要な知識・技術・態度を修得する 輸液ポンプ・ｼﾘﾝｼﾞﾎﾟﾝﾌﾟの安全な使用方法を指導する能力を養う

院内認定看護師育成

感染管理、 糖尿病ケア、 がん薬物療法看護、 クリテイカルケア	専門分野において高い知識・技術を修得し看護実践や教育・指導に活かす
フォローアップ研修 感染管理、がん看護、がん薬物療法看護、糖尿病ケア領域	周術期、がん看護、糖尿病ケアの院内認定有資格者の臨床実践における最新の知識・技術を修得し、指導力の向上をめざす

地域連携 Ⅱ～

看護キャリアセンターセミナー	社会のニーズに合わせた看護教育プログラムを推進するキャリアセンターの活動報告を体験するとともに地域における看護の現状について学ぶ
訪問看護ステーション交流研修	訪問看護ステーションの活動の実際を知り、退院後の患者の療養生活に必要な看護が実践できるとともに地域連携の有り様について学ぶ
退院支援	地域包括ケアシステムにおける大学病院の役割を知り、退院支援時の調整に役立てる

看護研究 Ⅱ～

看護研究のための基本的な統計学	看護研究に必要な統計学の基本を理解し、臨床看護研究へ取り組むことができる

Ⅱ 専門領域研修

専門領域研修（推奨研修） ・糖尿病患者の理解とケア ・呼吸フィジカルアセスメントの基本 ・もう怖くない！心臓カテーテル検査前後の看護 ・心不全患者の看護 ・褥瘡に強くなるⅠ・Ⅱ ・こうすれば防げる！スキン-テアと失禁関連皮膚炎 ・がん看護実践編 ・AYA世代の乳がん患者の看護	レベルⅡを目指す選択研修として、専門の看護領域において、看護実践の質の向上をめざす

Ⅱ

看護倫理1	事例を通して倫理上の問題に気づき、看護倫理の理解を深める

Ⅰ

（必須研修）新卒3年目

新卒3年目看護職員研修	レベルⅡを目指す必須研修として、看護実践の質の向上を目指す また、学んだことを部署での実践指導に活かす

（必須研修）新卒2年目

新卒2年目看護職員研修	レベルⅠを目指す必須研修として、看護実践の質の向上を目指す

（必須研修）新採用者

新卒1年目看護職員研修	レベルⅠを目指す必須研修として、患者に必要な看護能力を習得する

クリニカルラダーレベルⅣを目指す：	当該年度の看護部長講演	当該年度の臨床看護研究発表	看護倫理2	問題解決技法	専門領域研修から1つ以上
クリニカルラダーレベルⅢを目指す：	当該年度の看護部長講演	当該年度の臨床看護研究発表	倫理研修2	リーダーシップ・コーチング	専門領域研修から1つ以上
クリニカルラダーレベルⅡを目指す：	当該年度の看護倫理の基本	当該年度の看護倫理1	専門領域研修から2つ以上		